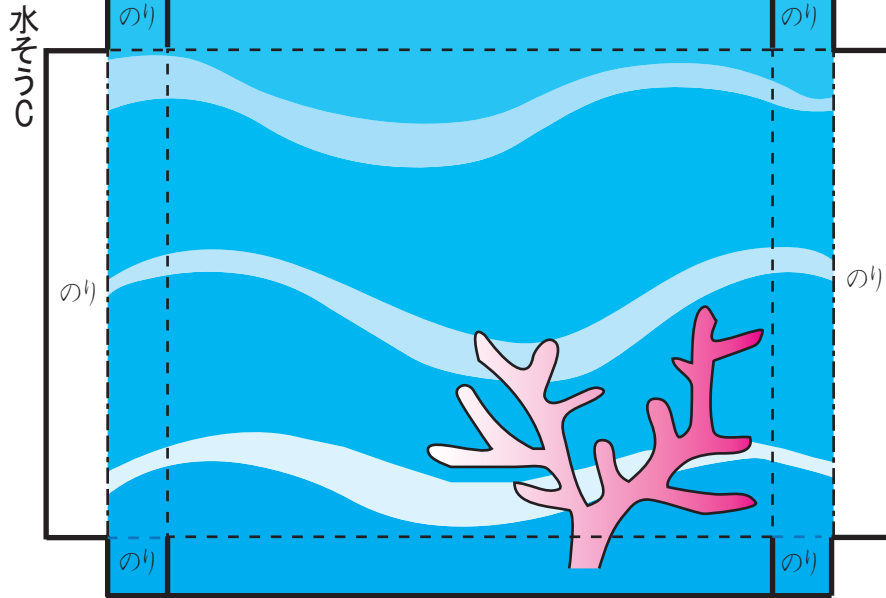


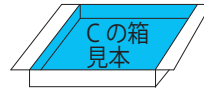
美ら海 水族館をつくろう

谷おり 山おり 切る線 太線



D 水族館を立てるときにつかう。

Cの箱をつくる

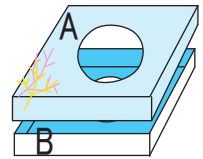


このDを3つにおり△を作り水族館のうらにはって立てる。

谷おり
山おり
切る線
太線

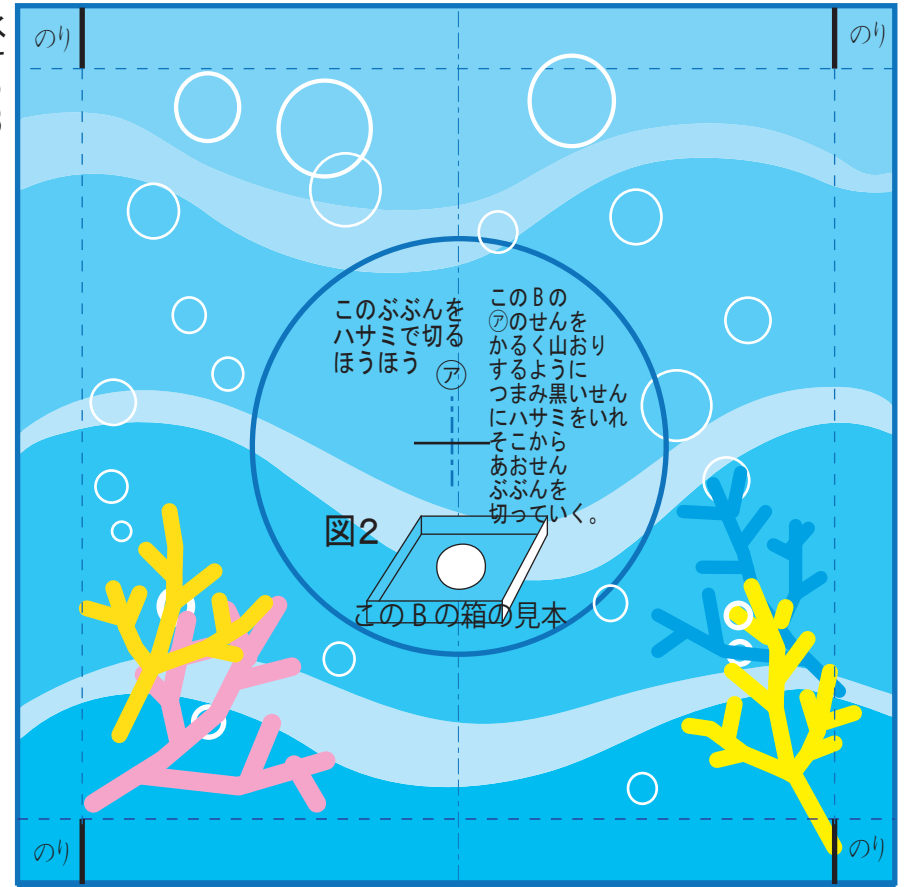
図3

AをBにかぶせて箱をつくる



のり

水そうB

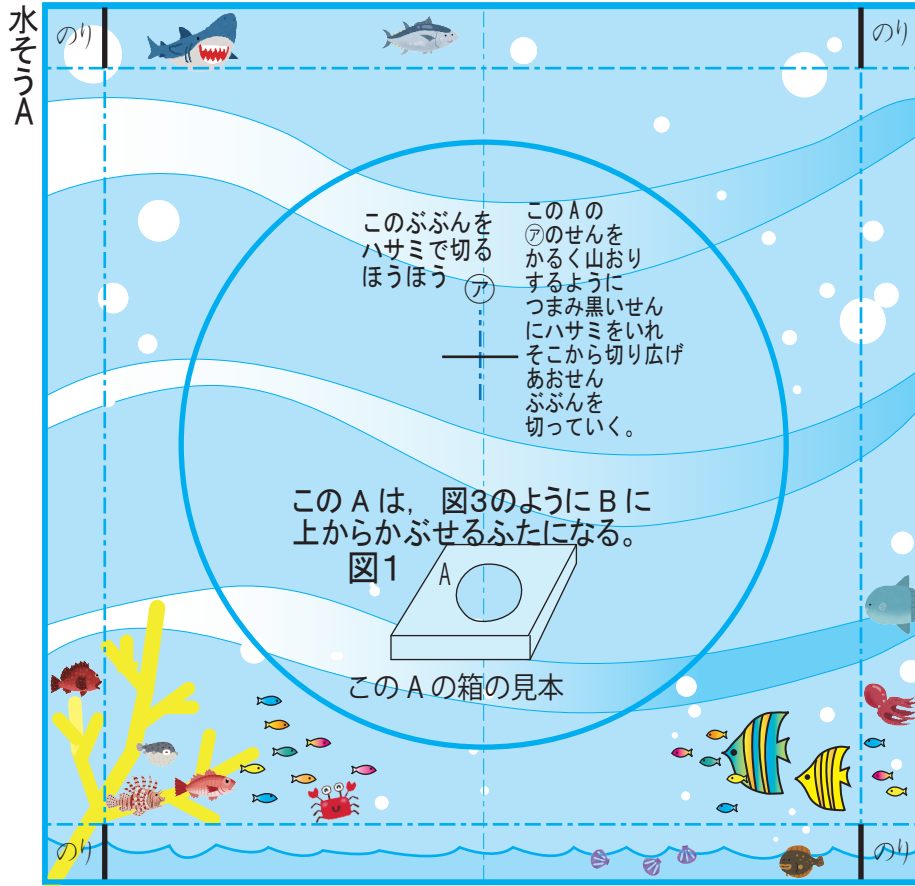


このぶぶんをハサミで切るほうほう

このBの⑦のせんをかるく山おりするようにつまみ黒いせんにはサミをいれそこからあおせんぶぶんを切っていく。

図2

このBの箱の見本



このぶぶんをハサミで切るほうほう

このAの⑦のせんをかるく山おりするようにつまみ黒いせんにはサミをいれそこから切り広げあおせんぶぶんを切っていく。

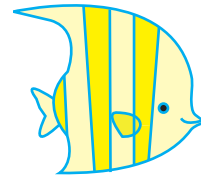
このAは、図3のようにBに上からかぶせるふたになる。

図1

このAの箱の見本

つくり方 ①水そうABCを切りとり、短い太黒線のところに切れ込みを入れる。②ABC3つの水そうを谷おり山おりしておる。③水そうAとBの四すみの「のり」部分にのりをつけ、図1、図2のようにかたちをつくる。④Cを見本のようにつくり、両はし上向き部分にのりをつけBのうらの真ん中につける。⑤魚をおおまかに切り取る。⑥水そうにおく魚などを配置する。一番深い水そうCにジンベイザメなどを配置し、次に水そうBに、次に水そうAに配置する。3つの水そうのバランスをみて、配置がよければのりではっていく。⑦最後に図3のように水そうAとBをくっつけて完成。Dの△をつけたと立てられる。

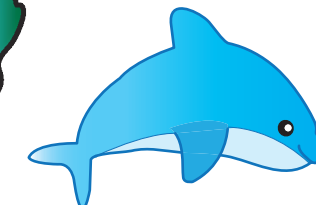
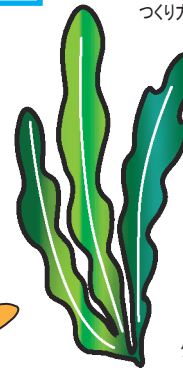
ハタタテウオ



アオウミガメ



カスミチョウチョウウオ



クロマグロ

バンドウイルカ



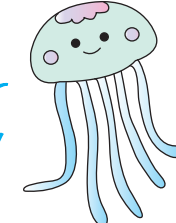
スジキツネバ



チュウミゴカヒトデ



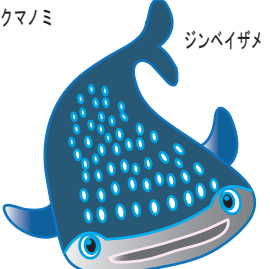
クラゲ



ミナミハタタテウオ

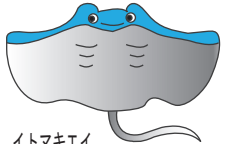


アオウミガメの子ども



カクレクマノミ

ジンベイザメ



イトマキエイ